

宮崎県警察障害者活躍推進計画の取組状況について

宮崎県警察において、令和2年度中に宮崎県警察障害者活躍推進計画に基づいて実施した取組について、次のとおり公表します。

目標に対する達成度

【採用に関する目標】

法定雇用率	算定の基礎となる職員数	障害者の数	実雇用率	目標雇用率	法定雇用率達成状況
2.60%	408人 (409人)	12人 (12人)	2.94% (2.93%)	2.98%	▲0.34%

※ () 内は昨年6月1日の数値

(評価方法) 毎年の任免状況通報により把握・進捗管理

※ 令和3年6月1日現在の障害者実雇用率は、目標値を下回っているものの、法定雇用率は達成している状況です。

引き続き、目標水準を維持できるよう計画的な募集・採用活動を進めてまいります。

障害者の活躍を推進する体制整備

【組織面】

● 障害者雇用・活躍推進本部の設置

警務部長（障害者雇用推進者）を長として、人事担当部署等の責任者を構成員とする「障害者雇用・活躍推進本部」を設置しました。

● 障害者が活躍できる職場づくり推進事務局の設置

人事担当部署に「障害者が活躍できる職場づくり推進事務局」を設置し、必要に応じて検討会を行い、障害者活躍推進計画の実施状況の点検・見直し等を行うこととしました。

【人財面】

● 障害者職業生活相談員の選任

人事担当部署の職員を障害者職業生活相談員に選任しました。

障害者の活躍の基本となる職務の選定・創出

宮崎県警察では、障害者職員の能力や希望等を踏まえた職務の選定や人事配置に努めています。

令和2年3月に実施したアンケート調査では、回答のあった職員の約77%が仕事内容に対して「満足・やや満足」と回答しています。

障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理

- 休暇制度の積極的活用
時間単位の年次休暇や病気休暇等の積極的な活用を促し、働きやすい職場環境作りを推進しました。
- 職場教養の実施
職場教養担当部署において、DVDなどの視聴覚教材を警察署等へ配布し、障害者への理解を促す取組を実施しました。

計画の見直し・修正

なし

今後の取組

- 障害者職員の募集・採用
令和2年度においては、障害者職員の募集・採用はありませんでしたが、障害者実雇用率の目標水準を維持できるよう計画的に募集・採用活動を進めます。
- 職務の選定・創出の検討
必要に応じて障害者職員と面談したり、アンケートを実施するなどして、職務の選定及び創出についてさらなる検討を行っていきます。